FUJIFILM
Value from Innovation

Apeos™

Apeos Cloud Connector

多彩なクラウドサービスと連携し複合機をオフィスのポータルに

富士フイルム ビジネス イノベーション株式会社

Apeos Cloud Connectorが Apeosをオフィスのポータルに。 多彩なクラウドサービスと連携し、 複合機の新しい価値を提供します。

複合機がポータルになるとこんなに便利

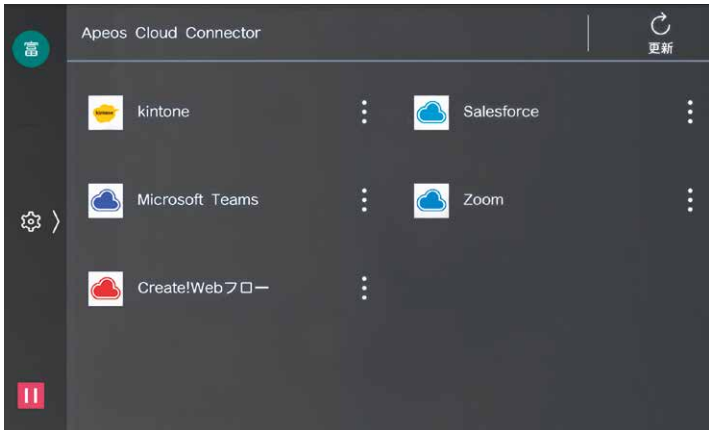
PCを介することなく複合機Apeosから直接、各種業務システムに格納されたデータの入手、登録、共有ができ、日々のドキュメント活用がよりスムーズになります。

1 複合機とクラウドサービスが直接繋がります

複合機からの操作で、紙文書のクラウドサービスへの登録や、クラウドサービス内の文書の印刷ができます。PCやモバイル端末での操作は必要ありません。

複合機の操作画面には連携するクラウドサービスの一覧が表示され、頻繁に利用するクラウドサービスは、ホーム画面にショートカットアイコンを作成することもできます。

ショートカットアイコン

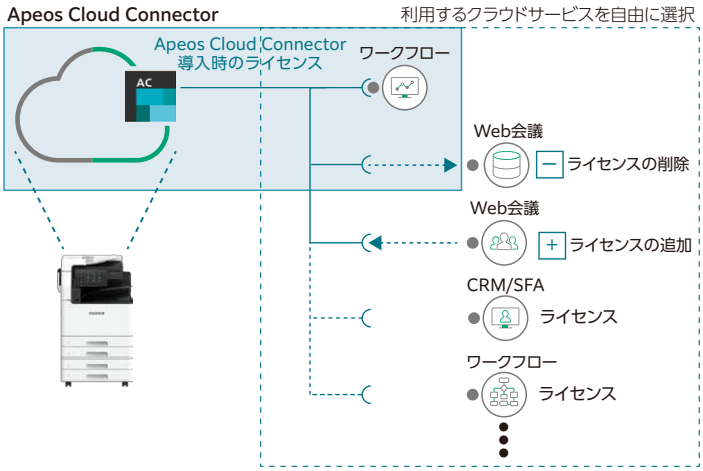


アプリ一覧画面

2 システム拡張が柔軟になります

ワークフローやWeb会議サービス、CRM*1/SFA*2など様々なクラウドサービスと連携できます。
ライセンスは連携するクラウドサービス単位で購入でき、もちろん後からライセンスの追加や削除もできます。
お客様の環境にあわせて柔軟なシステムの構築が自由にできます。

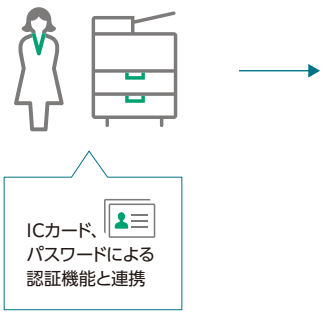
*1 CRM:Customer Relationship Management.
*2 SFA:Sales Force Automation.

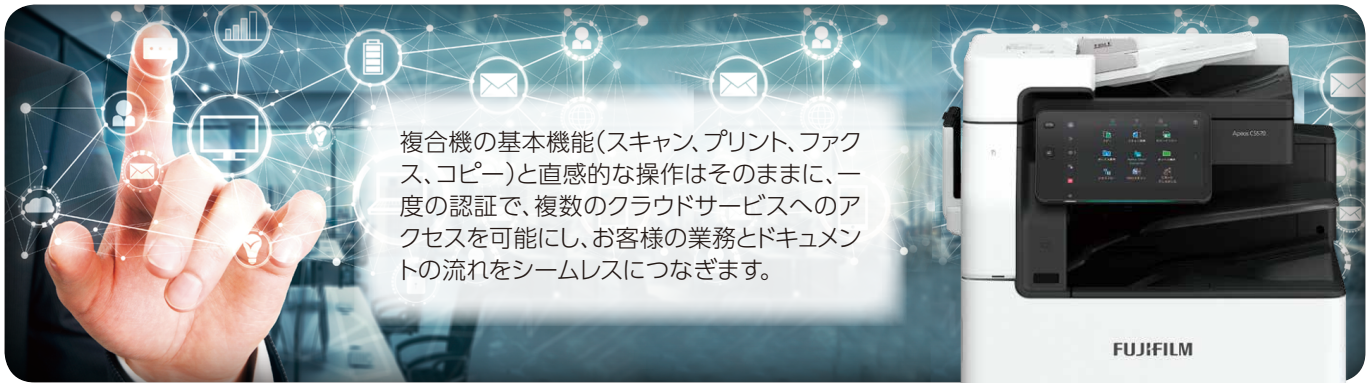


3 複数のクラウドサービスの認証をひとつに統合できます

Apeos Cloud Connector の認証機能により、連携する複数のクラウドサービスへの認証をひとつに統合。一度のログイン*1で連携する複数のクラウドサービスにアクセスできます。さらにICカードやパスワードによる複合機の認証機能*2との連携で、複合機にログインするだけで、連携する全てのクラウドサービスにアクセスできます。煩わしいログイン操作を何度も行う必要はありません。

*1 初回は富士フイルムBI ダイレクトへのログインが必要です。
*2 複合機を本体認証または外部認証で運用する必要があります。



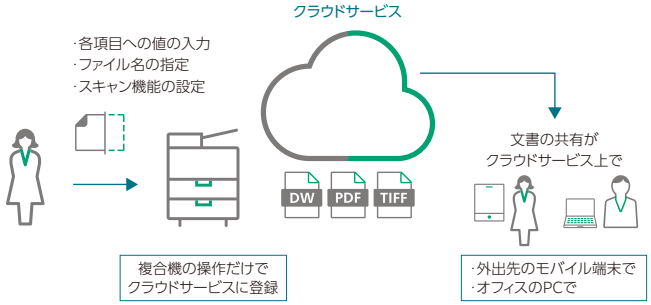


スキャン

スキャンした文書を クラウドサービスへ登録

複合機からの操作で、紙文書をクラウドサービスに登録できます。文書の登録には、登録先の指定や、ファイル名の指定、プレビューなどの項目が設定でき、文書の共有や活用が促進できます。また、3種類のフォーマット*に対応し、業務に合わせた柔軟な対応が可能です。

* PDF、DocuWorks文書、TIFFに対応。



プリント

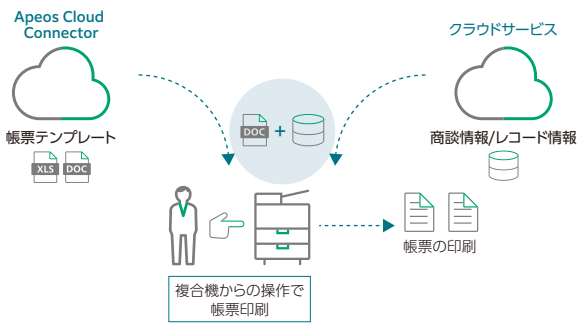
クラウドサービスに保存された 文書を簡単プリント

複合機からの操作で、クラウドサービスに保存された文書をプリントできます。カラーモード、片面/両面、まとめて1枚(Nアップ)などの印刷設定もできます。また、添付されている複数のファイルを一度に選択しプリントすることもできます。プリントはPDF文書、DocuWorks文書、Office文書*、TIFFに対応しています。

* Word、Excel、PowerPointの各ファイルの印刷に対応。

複合機の操作で帳票プリントも

クラウドサービスに登録されている情報*と、事前にApeos Cloud Connectorに登録した帳票テンプレートを使用して、帳票印刷ができます。帳票テンプレートは必要に応じてカスタマイズでき、複数のテンプレートを登録できます。

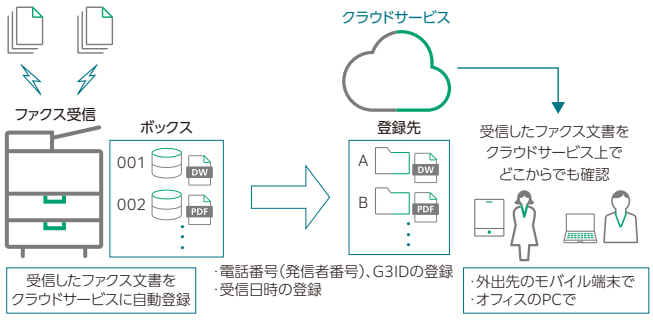


* Salesforce は商談情報、kintone はレコード情報をテンプレートに流し込み、帳票を作成してプリントできます。

ファクス

ファクスもタイムリー。 ペーパーレス化に貢献

複合機で受信したファクス文書を、設定であらかじめ指定したクラウドサービスに保存できます。ファクス文書は、ファイル名の設定やフォーマット変換*1を行ない、受信日時、電話番号、G3IDと一緒にクラウドサービスに登録されます。
また、転送エラーが発生した場合は、担当者にメールで通知*2したり、転送できなかったファクス文書を複合機から再送信することもできます。



＊1 PDF文書、DocuWorks文書に対応。
＊2 通知するメールアドレスの指定が必要です。

管理

履歴管理、 ライセンス管理も簡単

管理者はWebポータルで、複合機で操作したスキャン履歴、プリント履歴、ファクス受信履歴の参照や、ログファイルのダウンロードができ、利用状況の確認や管理、エラージョブの手動リカバリーができます。
また、複合機の「アプリ管理」画面では、個々の複合機に対して異なるライセンスを自由に割り当てることができ、ユーザーの業務に応じたライセンス設定とシステム構築、およびライセンスの管理ができます。

履歴管理画面

アプリ管理画面

Apeos Cloud Connectorの主な仕様

Webポータル動作環境(Windows)

項目	内容
対応OS	Windows11(64ビット) Windows10(32ビット) Windows10(64ビット)
Webブラウザー	Microsoft Edge(Chromium) Google Chrome™
対応言語	日本語、英語

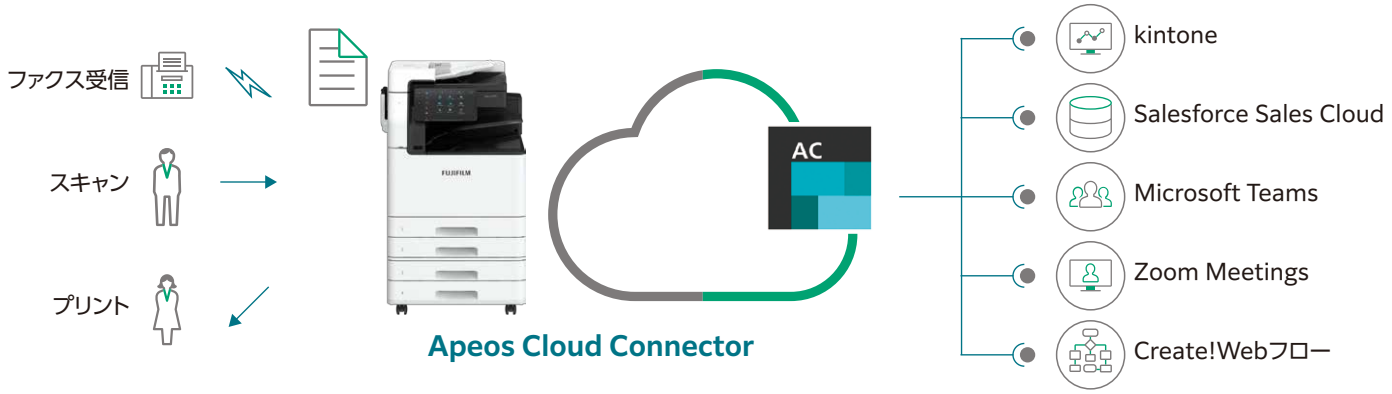
※ 富士フイルムBIダイレクトに接続する場合は、富士フイルムBIダイレクトの動作環境に準じます。

Webポータル動作環境(Mac OS)

項目	内容
対応OS	macOS 12 Monterey macOS 11 Big Sur macOS 10 (10.13 以上)
Webブラウザー	Google Chrome™ Safari
対応言語	日本語、英語

※ 富士フイルムBIダイレクトに接続する場合は、富士フイルムBIダイレクトの動作環境に準じます。

Apeos Cloud Connectorで繋がる5つのアプリケーション



商品名	スキャン	プリント	ファクス
Apeos Cloud Connector for kintone	●	●*1	●
Apeos Cloud Connector for Salesforce	●	●*1	●
Apeos Cloud Connector for Microsoft Teams	●	●	●
Apeos Cloud Connector for Zoom	●*2		
Apeos Cloud Connector for Create!Webフロー	●		

*1 帳票プリント(帳票を作成してプリント)に対応しています。 *2 スキャン文書の登録先として、以下のいずれかのストレージサービスが必要になります。
・Box ・Dropbox ・Google Drive ・OneDrive for Business ・Working Folder

Apeos Cloud Connector の動作環境などの最新情報については当社の公式サイトをご覧ください。
more info fujifilm.com/fb/product/software/ap_cloud_cnctr

FUJIFILM
富士フイルム ビジネス イノベーション株式会社
〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

お問い合わせは
0120-27-4100
受付時間：土、日、祝日および当社指定休業日を除く9時～12時、13時～17時。フリーダイヤルは、海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。※お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。

注意
安全上のご注意
(安全にお使いいただくために)
●ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
●表示された正しい電源、電圧でお使いください。
●アース接続を確実に行ってください。故障や漏電の場合、感電する恐れがあります。

(複製禁止事項) 法律で複製を禁止されているものは次のとおりですので、ご注意ください。●国内外の紙幣、貨幣、政府発行の有価証券・国債証券・地方債証券。●未使用の郵便切手、郵便はがき(日本郵便製)など。●法律等で規定されている証紙類。●著作権の目的となっている著作物(書籍、音楽、絵画、版画、地図、映画、図面、写真など)は個人的にまたは家庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するために複製する以外は禁じられています。

この商品に対するお問い合わせは、下記の営業担当へ…

●記載内容及び商品の仕様、外観等は改良のため予告なく変更する場合があります。●FUJIFILM、およびFUJIFILMロゴは、富士フイルム株式会社の商標、または登録商標です。●Apeos、およびWorking Folderは、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の商標、または登録商標です。●Windows、Microsoft Edge、Microsoft Teams、Excel、PowerPoint、およびOneDriveは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国および、その他の国における登録商標です。●kintoneは、サイボウズ株式会社の商標、または登録商標です。●Salesforceは、米国およびその他の国における米国セールスフォース・ドットコム(salesforce.com,inc.)の商標、または登録商標です。●Zoom、Zoom ロゴは、Zoom Video Communications, Inc.の商標、または登録商標です。●Create!Webフローは、インフォテック・アーキテクツ株式会社の商標、または登録商標です。●Google Driveは、Google LLC の商標、または登録商標です。
●その他の社名または商品名等は、それぞれ各社の商標、または登録商標です。

この印刷物は環境に配慮した用紙を使用しています。この印刷物の内容は2022年5月現在のものです。 DGE-1456 2205